

学年	科	コース	教科	単位数	担当者
2	電子機械工学科		電子機械	2	枝川
担当者(担当クラス)		2年2組			
この科目を履修するための条件や準備					
日頃から機械製品・電子製品・情報機器に関心を持つように心がけること。 ノート・教科書を必ず用意すること。					
この科目のねらい 目標					
機械のメカニズムや電子部品・電子回路に関する探求心を高める。 メカトロニクス(機械技術・電子技術・情報技術の融合)に関する知識を身に付ける。					
具体的な指導方法					
定期考査ごとにノートチェックを行う。プリントを使用して問題演習を行う。					
使用教材					
使用する教科書			使用する副読本		
7実教出版 工業 321 電子機械					
評価方法					
定期考査(年間5回)・平常点(授業態度・提出物・出席状況など)などで総合的に判断する。					
年間授業計画					
I. 1学期中間考査まで					
教科書2～22ページ 第1章 電子機械と産業社会					
教科書66～74ページ 第3章 センサとアクチュエータの基礎 1節 センサの基礎					
→4・5月の課題及び1学期期末考査後の補充授業で対応。					
II. 1学期期末考査まで					
教科書75～96ページ 第3章 センサとアクチュエータの基礎 2節 機械量を検出するセンサ					
3節 物体を検出するセンサ					
4節 その他のセンサ					
→4・5月の課題及び1学期期末考査後の補充授業で対応。					
III. 2学期中間考査まで					
教科書97～109ページ 第3章 センサとアクチュエータの基礎 5節 アクチュエータの基礎					
6節 アクチュエータ駆動素子とその回路					
IV. 2学期期末考査まで					
教科書110～135ページ 第3章 センサとアクチュエータの基礎 7節 アクチュエータとその利用					
第4章 シーケンス制御の基礎 1節 制御の基礎					
V. 学年末考査まで					
教科書24～37ページ 第2章 機械の機構と運動の伝達 1節 機械の運動～3節 基本的な機					
教科書136～162ページ 第4章 シーケンス制御の基礎 2節 シーケンス制御回路の基礎					
3節 プログラマブルコントローラ					
教科書194～197ページ 第5章 4節 制御プログラム					